

Monthly Note

(全労済協会だより)

vol.141



CONTENTS

- ◆新刊書籍のご案内：
玄田有史 編『30代の働く地図』……………1
- ◆2018年度
公募委託調査研究の応募状況について……………1
- ◆国際連帯活動としてバングラデシュ・モンゴル
からの訪問団を受け入れました……………2
- ◆「FACT BOOK(2018年版)」刊行のお知らせ ……2
- ◆当協会からのお知らせ……………2
●当協会への電話でのお問い合わせについて
●当面のスケジュール
- ◆法人火災共済保険
〈オフィスガード〉のご案内 ……………3
- ◆法人火災共済保険
〈オフィスガード〉保険料見積依頼書 ……………4

このたびの災害につきましてお見舞い申し上げます。

地震、台風等による被害を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

全労済協会の法人火災共済保険(オフィスガード)・自治体提携慶弔共済保険(火災・自然災害)のご契約者で被害を受けられた方は下記までご連絡いただきますようご案内申し上げます。

なお、自治体提携慶弔共済保険ご加入の会員様につきましては、各サービスセンター・互助会等経由で全労済協会へご連絡いただきますようお願いいたします。

TEL : 03 - 5333 - 5128 (共済保険部直通)

受付時間 : 土・日、祝日を除く月～金曜日 9 : 00 ~ 17 : 15

新刊書籍のご案内：玄田有史 編『30代の働く地図』 〈全労済協会「これからの働き方研究会」成果書籍〉

当協会では、2017年6月から1年間、東京大学社会科学研究所教授 玄田 有史氏 を主査に「これからの働き方研究会」を開催し、特に若者の雇用・労働に関して議論を重ねました。

このたび、その研究成果を2018年10月に書籍『30代の働く地図』(岩波書店)として発刊することとなりました。

2018年度公募委託調査研究の応募状況について

本誌137号から139号にかけてお知らせしました2018年度公募委託調査研究(募集メインテーマ「ともに支えあう社会をめざして」)は、8月31日に応募を締め切りました。

今年度、① 共済・保険等の果たす役割、② 協同組合・相互扶助組織の果たす役割、③ 社会保障が勤労者福祉に果たす役割の3分野を募集したところ、合計19件のご応募をいただきました。採用結果は、決まり次第本誌でお知らせします。

国際連帯活動として バングラデシュ・モンゴルからの訪問団を受け入れました

当協会では国際連帯活動の一環として、公益財団法人 国際労働財団(JILAF)の実施する「労働組合指導者招へい事業」への活動支援を行っています。2018年5月～12月の活動のひとつとして、バングラデシュ・モンゴルチーム13名(バングラデシュ7名、モンゴル6名)を受け入れ、「日本の労働者共済の歴史と現状について」と題した、全労済の事例を紹介する講義を実施しました(詳細は「ウェルフェア」にて報告します)。

- 日時・場所：2018年9月21日(金) 10:00～12:00 当協会会議室
- 対象：バングラデシュ・モンゴルチーム
- 研修内容：日本の労働者共済の歴史と現状 全労済の事例を中心に



「FACT BOOK(2018年版)」刊行のお知らせ

当協会の2017年度の事業報告書「FACT BOOK(2018年版)」を刊行しました。
送付のご要望等は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：経営管理部 FACT BOOK 担当
TEL.03-5333-5126(経営管理部直通)

全労済協会からのお知らせ

- 当協会への電話でのお問い合わせについて
お問い合わせの内容別に担当部署への直通電話番号を設定していますのでご利用ください。

お問い合わせの内容	直通電話番号	担当部署
◇シンポジウム・講演会、大学寄附講座、退職準備教育研修会について ◇テキスト「実りあるセカンドライフをめざして」、研究報告誌について ◇研究会等の調査研究活動について	TEL 03-5333-5127	調査研究部
◇法人火災共済保険 ◇法人自動車共済保険 ◇自治体提携慶弔共済保険	TEL 03-5333-5128	共済保険部
◇その他	TEL 03-5333-5126(代表)	経営管理部

【営業時間：土・日、祝日を除く月～金曜日 9:00～17:15】

- 当面のスケジュール

日時	内容	備考
10月 24日(水)	東京シンポジウム「これからの働く地図」	会場：全労済ホール/スペース・ゼロ(東京都渋谷区)
11月 6日(火)	「退職準備教育のための研修会/コーディネーター養成講座」 (大阪開催)【基礎研修会】	会場：エル・おおさか会議室(大阪府大阪市)
11月 27日(火)	「退職準備教育のための研修会/コーディネーター養成講座」 (大阪開催)【フォローアップ研修会】	会場：エル・おおさか会議室(大阪府大阪市)

法人火災共済保険〈オフィスガード〉のご案内

毎年のように自然災害が猛威をふるっていますが、2018年も「平成30年豪雪」、「島根県西部地震」、「大阪府北部地震」、「平成30年7月豪雨」、「平成30年台風第12号」、「平成30年台風第20号」、「平成30年台風第21号」、「北海道胆振東部地震」など、大きな災害が次々と連続して発生しています。

人的被害、インフラ被害、建物の損壊や床上浸水など、全国各地の甚大な被害について連日報道されており、災害に強いと言われている高層マンションや公共の建造物なども例外ではありません。

発生シーズンが予測できるもの(台風、降雪等)と、予測が困難なもの(地震、豪雨、突風、竜巻、落雷等)がありますが、いずれも人間の力による防災・減災には限界があります。

保障内容は保険会社により異なりますが、団体(法人)向けの火災保険では、火災、落雷、破裂・爆発にとどまらず、【風災や水災等の自然災害、盗難、その他の事故等】を幅広くカバーすることが可能です。

当協会では、「法人火災共済保険〈オフィスガード〉」を実施しており、労働組合、生活協同組合、労働金庫、中小企業勤労者福祉サービスセンターにご利用いただいています。

シンプルな保障内容をリーズナブルな保険料でご利用いただける制度設計となっておりますが、次の事由に対して「損害保険金」をお支払いしています。

- ① 火災、落雷、破裂・爆発
- ② 風災、雹災、雪災
- ③ 水災
- ④ 車両の飛び込み
- ⑤ 航空機の墜落・航空機からの物体の落下
- ⑥ 盗難



上記の他にも、⑦失火見舞費用保険金、⑧残存物取片づけ費用保険金、また、地震・噴火・津波に対して⑨地震等見舞金(建物契約のみ)をお支払いしています。

詳しい制度内容(パンフレット、ご契約のしおり)は、下記HPにてご覧いただけます。

全労済協会 オフィスガード

検索

<https://www.zenrosaikyokai.or.jp/mutual/officeguard/>

保険料見積りは随時受付中！

「保険料」は、エリア(建物の所在県)・建物の構造・専有面積により異なりますので、これらの情報をご申告いただき、お見積書をご案内しています。

HP(上記アドレス)から簡単に保険料の見積依頼ができますので、是非ご利用ください。

または、次頁の「保険料見積り依頼書」をご記入の上、下記のFAX番号までご送信ください。

FAX : 03-5351-0421

Monthly Note (全労済協会だより) vol.141 2018年10月

発行: **全労済協会**

一般財団法人 全国勤労者福祉・共済振興協会

発行人: 神津 里季生 編集責任者: 柳下 伸

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-11-17 ラウンドクロス新宿5階

TEL 03-5333-5126 (代表) FAX 03-5351-0421

<https://www.zenrosaikyokai.or.jp/>

シンポジウム・研究会等 TEL 03-5333-5127 (調査研究部)

各種共済保険 TEL 03-5333-5128 (共済保険部)

(営業時間 土・日、祝日を除く月～金曜日 9:00～17:15)

法人火災共済保険〈オフィスガード〉 保険料見積依頼書

依頼日	年	月	日	
団 体 名				
ご担当者氏名 (役職等)				
ご 連 絡 先	TEL			
	FAX			
	E-MAIL			

建物の 所在地	都 道 府 県
------------	------------

建物の 所有形態	所有・借家
-------------	-------

専有面積 <small>m²か坪いずれか ○印を付けてください</small>	m ² ・坪
--	-------------------

契約対象 (見積希望)	建物のみ・動産のみ・両方
------------------------	--------------

借家(賃貸物件・間借り等)の場合には「動産のみ」のご契約となります

建物の構造 <small>(柱・梁・床の構造に○印を付けてください)</small>	鉄筋コンクリート・鉄骨造・鉄骨造・木造・簡易建物 (耐火被覆)
--	------------------------------------

現在の火災保険の契約内容 <small>※契約されている場合のみご記入ください ※未記入でも結構です</small>	建物	動産	保険料(掛金)	
	万円	万円	円	

全労済協会 **FAX:03-5351-0421**

〈2018年10月号・Vol.141〉